

2025年6月27日

令和7年度 VOL.18

～初夏の木漏れ日に咲く、純白の繙のような花～ アジサイ “アナベル” が見頃を迎えました

国営ひたち海浜公園の「ひなの林」では、約550株のアジサイ・アナベルが見頃を迎えました。今年の見頃は6月26日から7月10日頃まで続くと予想しています。雑木林の下で、純白の装飾花（ガク）を手毬状に咲かせるアナベルは、木々の木漏れ日を受けて輝き、初夏の風景を演出しています。



アジサイ アナベル（2025年6月22日撮影）

◆花色が変化する“アナベル”

アナベルはアジサイ科アジサイ属の落葉低木で、北アメリカ原産の品種です。別名「アメリカアジサイ」とも呼ばれ、アメリカノリノキを元にした園芸品種です。日本原産のアジサイがヨーロッパに渡り品種改良が進み、日本へ逆輸入された「西洋アジサイ」とはルーツが異なります。高さは100～150cmほどで、小さい純白の装飾花（ガク）が集まって20cmほどの手毬状になります。アナベルは咲き進むにつれて変化する花色も魅力の一つで、蕾から咲き始め頃の“淡い緑色”は、花が咲くと“純白”に変化、さらに咲き進むと再び緑色となり、秋にはドライフラワーのようになります。

【アジサイ アナベル】

見頃／6月26日～7月10日頃まで 株数／約550株 場所／ひなの林 植栽面積／約700㎡



アナベル



アナベルとラベンダー（香りの谷）

◆香りの谷では、アナベルとラベンダーの共演も

園内では、「ひなの林」に加え、「香りの谷」でもアナベルをご覧いただけます。現在、ラベンダーとの共演も楽しめる時期となっており、白色と紫色のコントラストが、あたりにやわらかな彩を添えています。

◆新品種のアジサイも登場

「ひなの林」では、赤やピンクを中心とした新品種のアジサイを植栽しています。昨年から植え始めた「恋音」や「パリエージュ」に加え、今年は「トルネード」や「メドウ」が新たに加わりました。いずれも特徴的な花姿で、アナベルとはまた違った魅力を楽しめます。林内の雰囲気をも明るく彩ることで、梅雨時期にも訪れる楽しさを感じていただけるよう、今後も花のボリュームを増やしていく予定です。



丸い花弁がやさしく広がる上品な品種「メドウ」

Information

「みはらしの丘」ではコキアの植え付けが進んでいます。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊・石井
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>